

# 復習シート 第六学年 国語



組
番号
名前

## 【「言葉」を問う問題】

1 次の文の \_\_\_\_\_ 線部に対する主語を、書き抜きましょう。

レベル9

① 運転手が、アクセルをふむと、車は、矢のように走りだした。

② ねずみが、山の頂上にたどり着いたとき、きつねは、ふもとでぼうぜんと立ちつくしていた。

2 次の文中の（ ）に合う言葉を、から選んで書きましょう。

レベル5

① はげしい雨が続き、巢がこわれなにか心配だった。（ ）（ ）（ ）ひなは、無事に巣立っていった。

② わたしがよく利用する乗り物は、二つある。一つは、バスだ。（ ）（ ）（ ）もう一つは、電車である。

または	しかし	つまり	そして	なぜなら
-----	-----	-----	-----	------

③ 次の文の、線部の意味と同じ意味で使われているものを、1～4の中から一つ選びましょう。

**レベル7**

母の手をにぎる。

1 行く手をはばまれる。

2 ほかの手を考える。

3 手をたたいてわらう。

4 手が足りない。

④ 次の文の、線部の言葉がくわしくしている言葉を、ア～エの中から一つ選びましょう。

**レベル7**

①公園で、小さな子どもが元気に遊んでいる。

ア

イ

ウ

エ

②きれいな赤い花が、たくさん咲きました。

ア

イ

ウ

エ

⑤ 次の文の、線部を、□の中の……線部の敬語と同じ使い方の敬語に直しましょう。

**レベル7**

① わたしが明日、荷物を取りにうかがいます。

近所の小林さんから、わたしはお土産をもらいました。

ました

② 校長先生がお話しになります。

お客様が、職員室にいます。

ます

埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

# 復習シート 第六学年 国語



組
番号
名前
<b>模範解答</b>

## 【「言葉」を問う問題】

1 次の文の \_\_\_\_\_ 線部に対する主語を、書き抜きましょう。

レベル9

① 運転手が、アクセルをふむと、車は、矢のように走りだした。

車は

② ねずみが、雪山の頂上にたどり着いたとき、きつねは、ふもとでぼうぜんとして立ちつくしていた。

きつねは

\_\_\_\_\_ 線部（述語）について、それをしているのは「何か」・「だれか」を考えましょう。

① 「走り出した」のは何？

② 「立ちつくしていた」のはだれ？

2 次の文中の（ ）に合う言葉を、 から選んで書きましょう。

レベル5

① はげしい雨が続き、巢がこわれなにか心配だった。（ ）（ ）ひなは、無事に巣立っていった。

しかし

② わたしがよく利用する乗り物は、二つある。一つは、バスだ。（ ）（ ）もう一つは、電車である。

そして

または
しかし
つまり
そして
なぜなら

「または」・・・前の文と後ろの文をくらべたり、どちらかひとつを選んだりするとき

「しかし」・・・前の文と反対になるような内容の文や、前の文から予想されない内容の文が、次に来るとき。

「つまり」・・・前の文についての説明を表すとき

「そして」・・・前の文と後ろの文が、同じようにならんでいるとき

※ここでは、「一つは」「もう一つは」と、よく利用する乗り物として、二つの文が同じようにならんでいるため、「そして」を用います。

「なぜなら」・・・前の文についての説明や理由を表すとき

③ 次の文の 線部の意味と同じ意味で使われているものを、1～4の中から一つ選びましょう。

レベル7

母の手をにぎる。

- 1 行く手をはばまれる。
- 2 ほかの手を考える。
- 3 手をたたいてわらう。
- 4 手が足りない。

「手」という漢字は、指を広げた手の形からできた字です。この字には、手のほかにもたくさんの意味がふくまれています。

- 1 「行く手」の「手」：方向、道
- 2 「ほかの手」の「手」：方法や手だて、やり方
- 4 「手が足りない」の「手」：人や力、人手

3

④ 次の文の 線部の言葉がくわしくしている言葉を、ア～エの中から一つ選びましょう。

レベル7

- ① 公園で、小さな子どもが元気に遊んでいる。
- ② きれいな赤い花が、たくさん咲きました。

① 「公園で」は「遊んでいる」に係っています。

エ

② 「きれいな」と「赤い」が「花が」に係っています。

イ

⑤ 次の文の 線部を、□の中の 線部の敬語と同じ使い方の敬語に直しましょう。

レベル7

① わたしが明日、荷物を取りにうかがいます。

「もらう」を謙じよう語に直します。

近所の小林さんから、わたしはお土産をもらいました。

いただきました

「わたしが」が主語なので、「うかがう」は謙じよう語です。

② 校長先生がお話しになります。

「校長先生が」が主語なので、「お話しになる」は尊敬語です。

「いる」を尊敬語に直します。

お客様が、職員室にいます。

いらっしゃいます